

ケアマネジャー応援会議 地域ケア個別会議（介護予防型） を開催しています！



近年、利用者の困りごとや、医療保険や介護保険制度などの制度は複雑化し、ケアマネジメントにはますます「多職種との連携」が必要になっています。

この地域ケア個別会議（介護予防型）は、ケアマネジャー・地域包括支援センター・リハビリ職（理学療法士又は作業療法士）・管理栄養士・地域支え合い推進員等がそれぞれの専門分野からケアマネジメントにおける**アセスメントの視点や支援方法を助言するもの**です。



地域包括支援センター
主任ケアマネジャーより

地域ケア個別会議（介護予防型）は、ケアマネジメントの応援をする他、お互いの立場や強みを知って理解するとともに、
「こんな支援があるといいな」「こんなつながりができるといいな」を見つけ、
お互いにできることを考えることを考えていく「連携」や「地域課題の抽出」の場でもあります



会議のイメージは、裏面をご覧ください →→→

地域ケア個別会議（介護予防型）の進み方

利用者情報

リウマチ・パーキンソンの治療中、夫と2人の高齢世帯、身体の動きが悪くなってきて日中の活動量は低下してきてよく転ぶようになってきた。

病気は悪化しているし、今後どんなことに注意しないといけないのかな～聞きたい！！

事例提供者

会議はどんな風に進行されるのかな？

歯の定期検診はしていますか？

地域の方々との関わりはありますか？



家での役割はありますか？

現在使っている電子調理器は何ですか？

専門職よりアドバイス・・・（一例）

理学療法士：高齢者のバランスは若い時に比べ、7割低下します。筋トレも大事ですがバランストレーニングも行いましょう！家で行えるバランストレーニングはバスタオルの上に立つ等があります。歯の噛み合わせはバランスに関係します。

栄養士：卵を活用しレンジでチンするだけでカロリーアップにつながる。豆乳＋トマトジュース＋コンソメを合わせるだけで手軽にスープができます。野菜は冷凍食品の使用が便利です、冷凍されることで栄養がアップする物もあります。

具体的だな～これなら利用者に提案しやすいし、分かりやすい！

アドバイスを聞いていたら、自然とアセスメントの視点まで見えてくる！

地域ケア個別会議（介護予防型）の問い合わせ先

見学のみでも参加できます！

利用者がお住まいのエリアを担当する地域包括支援センターもしくは市高齢者支援課までご連絡ください。

【筑紫野市地域包括支援センター】

- ・むさし TEL 925-2775
- ・ちくしの荘 TEL 926-2871
- ・天拝の園 TEL 918-5788

【筑紫野市高齢者支援課】 923-1111（内線451～452）